

# うるま市環境基本計画

“人と歴史が奏でる快適で自然豊かなまち、うるま市”



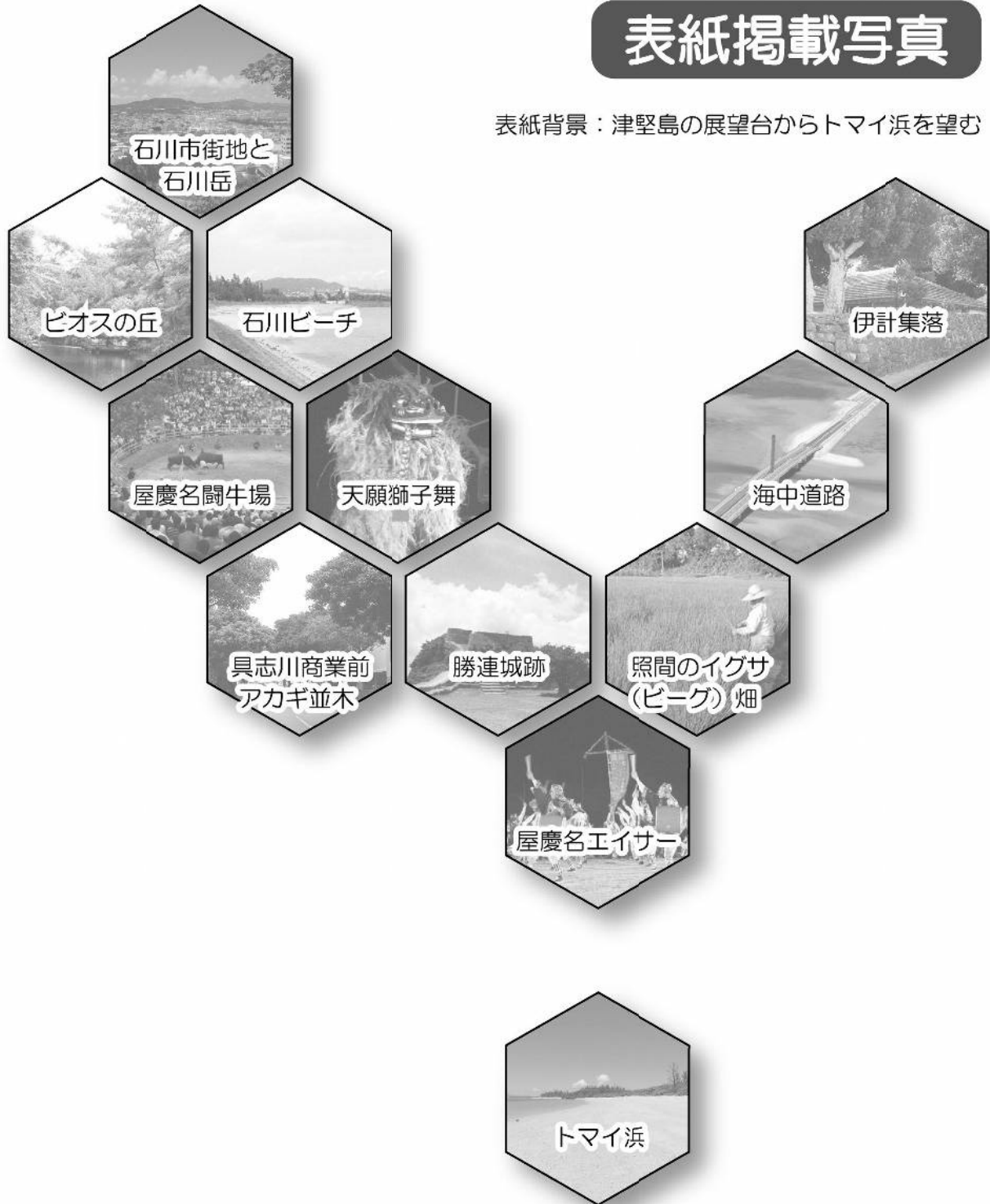
平成 27 年 3 月



うるま市

## 表紙掲載写真

表紙背景：津堅島の展望台からトマイ浜を望む

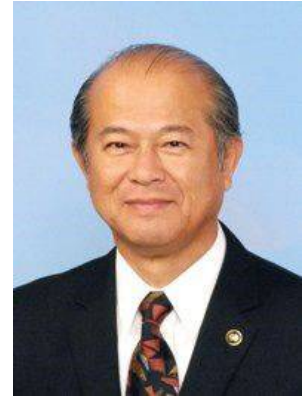




## はじめに

---

私たちの住むうるま市は、沖縄本島中部に位置し、東に金武湾、南に中城湾の両湾に接しています。みどり豊かな丘陵山地を源とする河川等が市域を流れ、金武湾に流れ込んでいます。また、金武湾・中城湾を隔てるように東南に伸びる勝連半島の周辺海域には有人、無人合わせて8つの島々があり、このうち有人4島は海中道路や橋によって結ばれています。これら島々の周辺海域は、藻場やサンゴ礁が発達しており、“さんごの島”の意味をもつ「うるま」にふさわしく、碧く美しい海と豊かな自然環境を有しています。また、本市は平成12年に首里城などと共に「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として世界遺産に登録される勝連城跡をはじめ、国指定の史跡など多くの文化遺産を有しています。



このように、先人たちがつくり、まもり、育ててきた歴史・文化やみどり豊かな自然環境を次の世代へ受け継いでいくことが、現代を生きる我々市民一人ひとりの責務と強く感じています。

本市では、将来のうるま市のめざす環境像の実現を目的として、環境政策の総合的な施策の指針となる「うるま市環境基本計画」を策定しました。計画では、自然環境の保全・継承等について、市、事業者、市民等のそれぞれの役割と相互の連携・協働について示しています。なお、本計画の推進にあたっては、計画の主体者となる市、事業者、市民等の連携と協働が重要となることから、主体となるべき全ての方々のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり市民の皆様をはじめ、うるま市環境基本計画検討委員ならびにうるま市環境審議会の皆様から貴重なご意見とご提言を頂き、心から感謝を申し上げます。

平成27年3月

うるま市長 島袋 俊夫



# 目次

## 第1章 計画の基本的事項

1-1 うるま市環境基本計画策定に至った背景 .....	1
1-2 計画の目的 .....	1
1-3 計画策定の根拠及び内容 .....	2
1-4 計画の位置づけ .....	3
1-5 計画の期間・目標年度 .....	4
1-6 計画が対象とする環境 .....	4
1-7 計画の対象主体と役割 .....	5

## 第2章 うるま市の概要

2-1 位置・行政区 .....	6
2-2 人口・世帯数 .....	8
2-3 産業 .....	9
2-4 土地利用 .....	13
2-5 道路網と交通量の状況 .....	14

## 第3章 うるま市のめざす環境像

3-1 うるま市のめざす環境像 .....	16
3-2 基本目標 .....	16
3-3 うるま市環境基本計画の施策体系 .....	17

## 第4章 具体的な取組

4-1 生活環境（身近な環境の保全について、一人ひとりが意識して取り組むまち） ..	19
4-2 快適環境（安心して暮らせる快適で住みよいまち） .....	30
4-3 自然環境（地域の豊かな自然環境と共生するまち） .....	40
4-4 歴史・文化環境（歴史・伝統文化の保存・継承を積極的に取り組むまち） .....	51
4-5 地球環境（身近な取り組みで地球環境保全に貢献するまち） .....	60

## 第5章 地域ごとの特性を活かした取組

5-1 主体別環境配慮指針	66
1 市	67
2 事業者	68
3 市民等	69
5-2 地域別環境配慮指針	73
1 具志川地域	74
2 石川地域	75
3 勝連地域	76
4 与那城地域	77

## 第6章 計画の推進体制と進捗管理

6-1 推進体制	78
1 うるま市環境審議会	78
2 うるま市環境基本計画推進会議	78
6-2 進捗管理	79

## 資料編

● うるま市環境基本条例	資- 1
● 計画策定の経緯	資- 6
● うるま市環境審議会名簿	資- 7
● うるま市環境基本計画 検討委員会名簿	資- 8
● 環境基準一覧	資- 9
● 緑地確保目標水準の算定（抜粋資料）	資-13
● アンケート調査結果概要	資-16
● 用語解説	資-46